

【ねがいはしては】

第51号

平成5年1月26日

共和珠算学習塾

「こつこつと」

この冬休み、私の教室でも、中3→受験生を中心に冬期講習を行いました。英語・数学を中心に、毎日毎日よく取り組みました。当初の予定は1日4時間を計画しておりましたが、「後半来られる人は来ていいよ」と声をかけたら殆どの生徒が続けて参加、毎日の総授業時間は、約10時間にものびりました。途中2時間ののんびりとした休憩がありますが、その他はすべて机に向かったままです。

目的？あたりまえな目的として入試突破ですが、私には、どうも私だけかもしれませんが、入試という2文字よりも「こいつら勉強楽しんでるな」という感想を持ちました。英語でも数学でも、一冊ずつテキストを着実にこなしていきます。夜も10時近くになると「そろそろ今日も終わるか」ということになるのですが、「終わりがたくない」という目つきが私にささってきます。そのうち私自身も毎日のこの講習が楽しくなってきました。ある生徒のお宅では、わざわざ私向けのお弁当を作り持ってきていただきましたし、それをみんなで分け合い、ムシャムシャと、おいしくいただきました。スーパーファミコンにも熱中しました。

机に向かうことが今までのように追われるような向かい方でなく、自分から「よーっしゃ」という、追いかけていく姿に変化していたように見えます。数時間座ったまま集中できるようになった子（中2）、英語の辞書を「こつこつ」と引けるようになった子（中1）、何かに向かう時の姿勢のようなものを手に入れてくれたように思います。

そして講習も最後になり、私から一言「こんな授業が毎日できたらいいよねー」ともらしたら、「そうですねー」とうれしい一言。「こんな授業が夏休み40日間バッチリできたらチョー楽しいだろうね」「うんうん」。

「入試だ、入試だ」というような気持でなく、けっこう勉強って楽しいじゃんのムードで終えられた今年の冬期講習、入試のことは、それは気になりますが、高校へ行ってもそんな気持で「こつこつ」と向かってほしいなあと思っています。

そして大人になって社会に出て「こつこつ」と働くひとになってほしいと思います。

2月の予定

1月30日（土）	4～10級 検定試験 共和珠算学習塾
31日（日）	3級以上検定試験 中央商業高校
2月 7日（日）	チビッコそろばんまつり 湯島天神（テレビ取材あり）
	当教室の代表 愛敬まりえ・林 秀美・大西 浩太郎 上村 碧希・高橋 明子 の5名です